



大日倉庫安全ニュース(配送版)

配送版1号

(発行日)

2015年1月6日

(発行元)

大日倉庫(株)



新年あけましておめでとうございます。

2015年の1回目は降雪・積雪路走行時の安全運転のポイントをご紹介します。

基本をしっかり押さえ安全運転をお願いします。

雪道の安全走行ポイント！

■スピードを落とし車間距離をとる■

雪道ではスピードを落とし、車間距離を十分にとって走行する必要があります。

積雪のない道路を走行する場合でも、路面が凍結している恐れがあります。

また、雨や雪の降った日の深夜から明け方も路面凍結の恐れがありますから、スピードを落として慎重に走行しましょう。

■ブレーキはソフトに踏む■

凍結路や積雪路で強く踏むとスリップを招きやすいので、乾燥路と同じ感覚でブレーキを行うのは非常に危険です。

ブレーキはソフトに踏み、徐々に停止するようにします。

また、急ハンドル・急ブレーキ・急発進・急加速などの「急」のつく運転はスリップの原因になりますから避けましょう。

■カーブでは手前で十分減速する■

雪道のカーブではスリップしやすいので、カーブの手前であらかじめ十分減速してからカーブに進入しましょう。

また、積雪のためセンターラインの見えないカーブでは、対向車線にはみ出さないように十分注意してください。

ポイント こんな場所が凍結しやすい！！

次の場所は、特に凍結しやすいといわれていますから、スピードを落とす、前者との車間距離を長く取るなど慎重な運転を心がけましょう。

- 橋の上
- トンネルの出入り口
- 交差点の手前やカーブの手前などブレーキをよく踏むところ
- 山間部などの日陰になっているところ



1月・2月は路面凍結等が原因の事故が増えます！事故0で新年がスタートを

きれるよう雪道運転のポイントをおさえて安全運転をお願いします。

